

ディスカッション・ペーパー

健康と温泉フォーラム 第43回月例研究会

欧州スパの現状を踏まえた日本の温泉インバウンドへの示唆

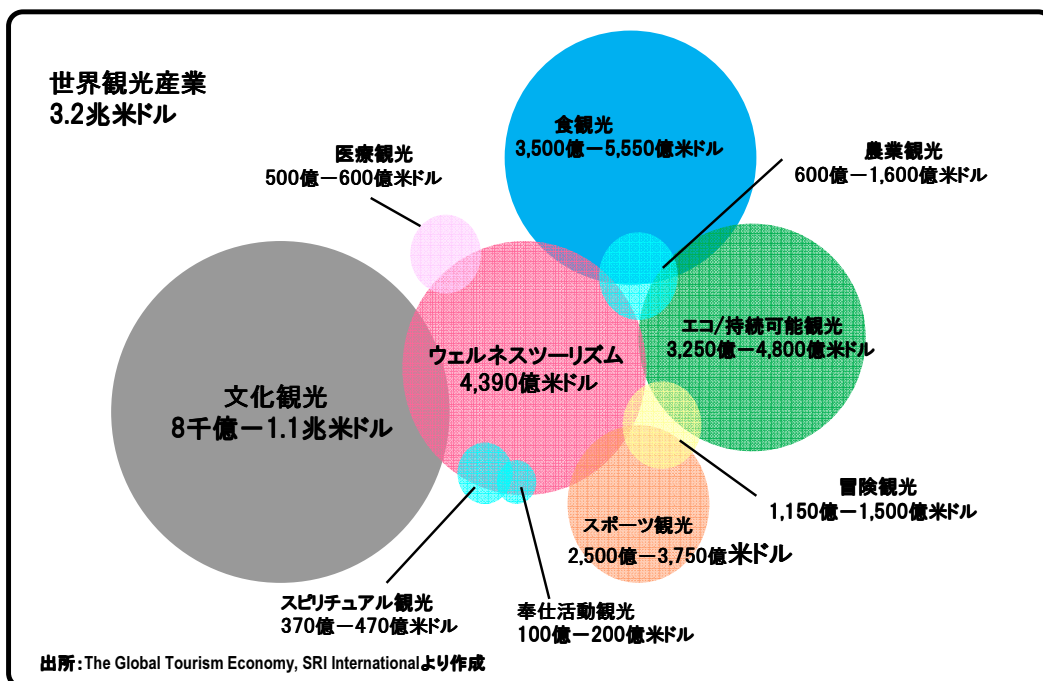
株式会社日本経済研究所
国際本部

平成26年3月10日

内容

1. ウェルネスツーリズムについて
2. 欧州スパの現状
3. 訪日外客の近況
4. 温泉に係る認証制度

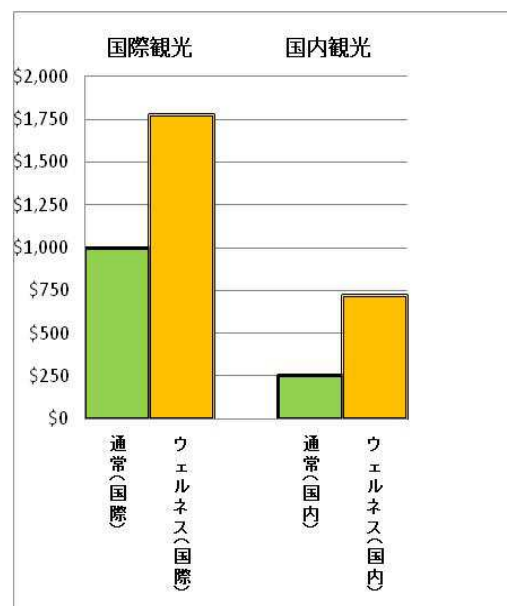
ウェルネスツーリズムの位置づけ



ウェルネス観光客の特徴

- ・現在のウェルネス観光客の多くは、先進国の中高年で富裕層に属し、高等教育を受けている。
- ・海外へのウェルネス観光客が多い地域は、欧州や北米である。
- ・今後は、アジア、中東、中南米地域におけるウェルネスツーリズムの伸びが期待される。
- ・先進国国内外問わずウェルネス観光客の消費支出は、他の観光客の1.3倍である。
- ・ウェルネスツーリズムの国際観光客は、通常の国際観光客より65%も多く支出している。
- ・ウェルネスツーリズムの国内観光客は、通常の国内観光客より150%も多く支出している。

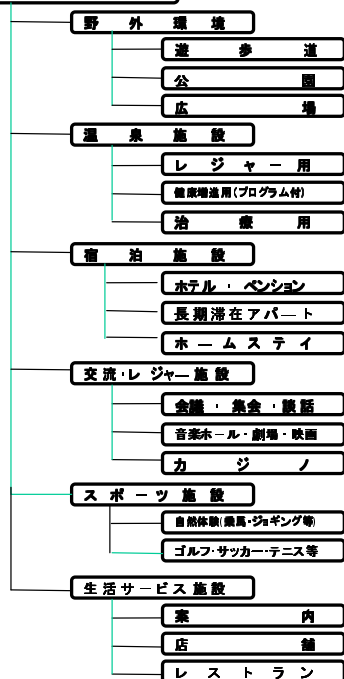
ウェルネス観光客と通常の観光客の消費比較



出所: The Global Tourism Economy, SRI Internationalより作成

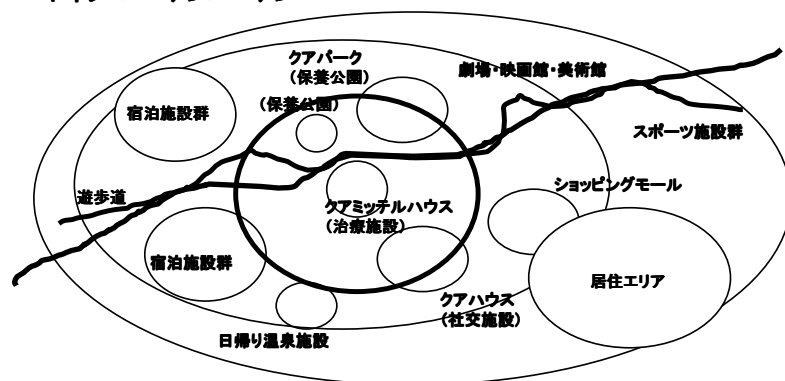
ヨーロッパ温泉保養地の施設と環境(1)(バーデンバーデン(ドイツ))

温泉保養地の施設と管理



◎機能分散型

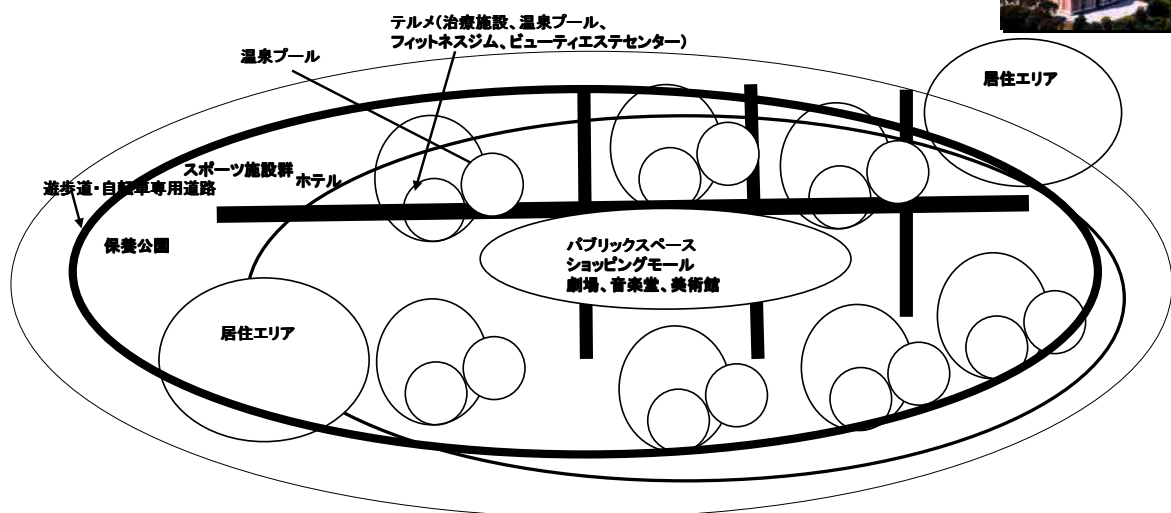
ドイツ バーデンバーデン



ヨーロッパ温泉保養地の施設と環境(2)(アバノ・モンテグロットテルメ(イタリア))

◎機能集積集合型

イタリア アバノ・モンテグロットテルメ

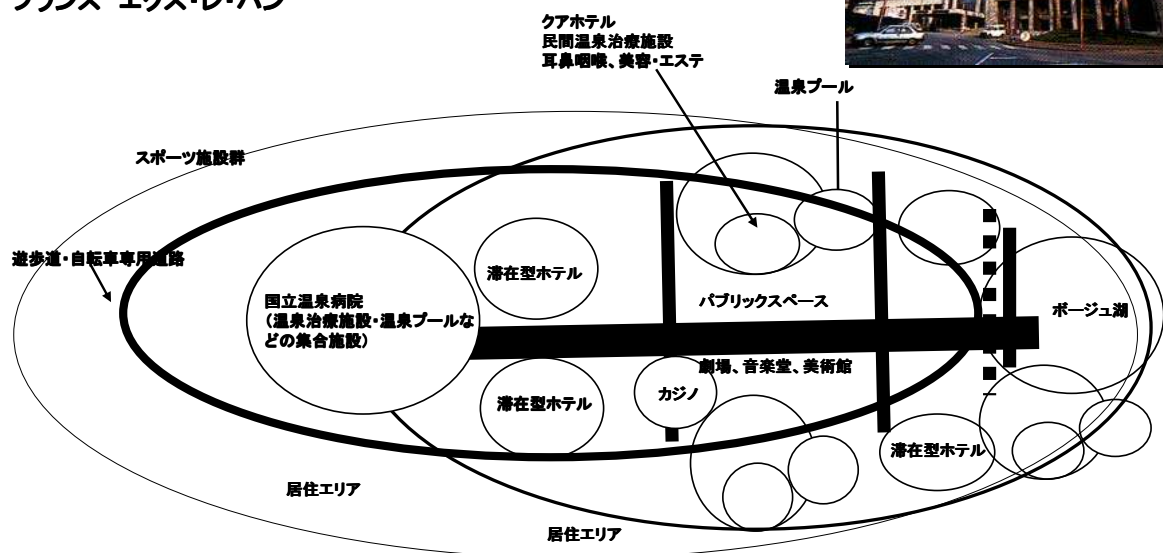


出所:合田純人先生提供資料

ヨーロッパ温泉保養地の施設と環境(3)(エクス・レ・バン(フランス))

温泉病院主導の機能分散型

フランス エクス・レ・バン



出所: 合田純人先生提供資料

欧州スパの市場の特徴

- 欧州は、スパ市場において、世界で最大規模を誇る地域
- 収入、スパ数、雇用数では、アジア太平洋地域や北米地域を凌駕
- 欧州には22,607のスパがあり、収入は184億米ドル、被雇用者数は441,727人（2007年）
- 欧州のスパ市場のトップ5は、ドイツ、フランス、イタリア、英国、スペイン
- 上記5カ国のスパ数とその収入は以下のとおり
 - ドイツ： 3,971 38億4,270万米ドル
 - フランス： 2,746 22億9,900万米ドル
 - 英国： 2,468 17億2,400万米ドル
 - イタリア： 2,391 22億3,750万米ドル
 - スペイン： 1,816 15億2,700万米ドル
- 上記5大市場において、積極的なスパの利用者数（試算値）は、3,800万人（米国より20%多い。）

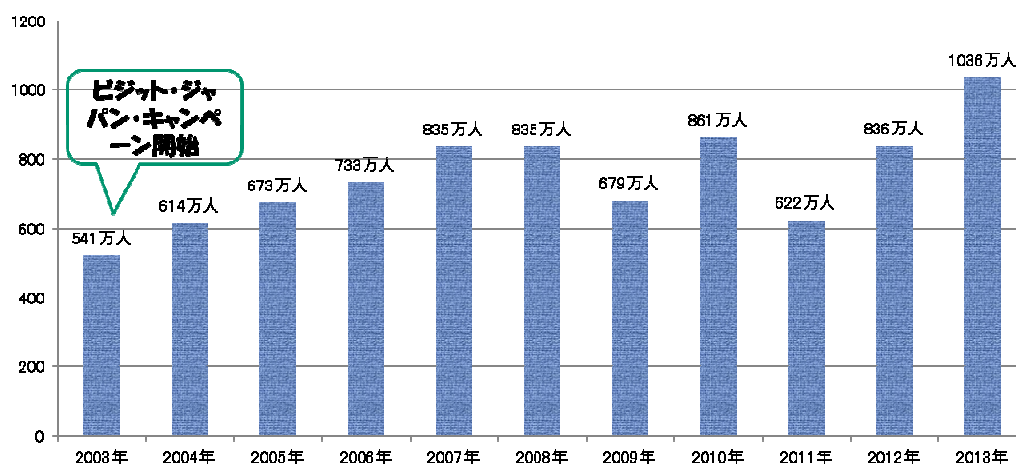
出所：Europe at the Crossroads: Embracing Changeより作成

訪日外客数の近況

【2013年の訪日外客数】

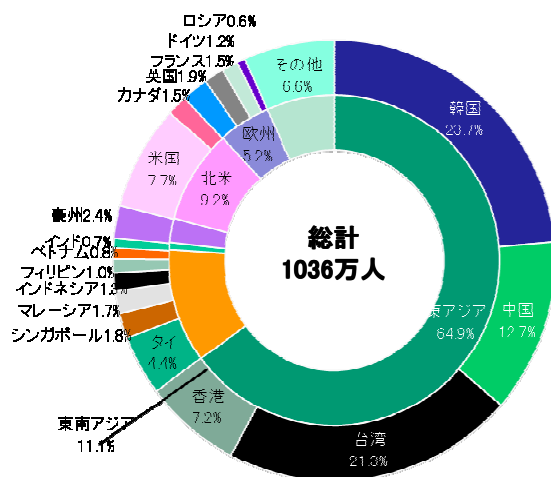
- 過去最高の1,036万4千人(前年比24%増)

年別訪日外客数の推移(2003年～2013年)



出所: 日本政府観光局(JNTO)報道発表資料(平成26年1月17日)より

国・地域別の訪日外客数の割合



出所: 日本政府観光局 (JNTO) 報道発表資料
(平成26年1月17日)より

国・地域	総数		
	2012年 1月-12月	2013年 1月-12月	伸び率 (%)
総数	8,358,105	10,363,900	24.0%
韓国	2,042,775	2,456,100	20.2%
中国	1,425,100	1,314,500	-7.8%
台湾	1,465,753	2,210,800	50.8%
香港	481,665	745,800	54.8%
タイ	260,640	453,600	74.0%
シンガポール	142,201	189,200	33.1%
マレーシア	130,183	176,500	35.6%
インドネシア	101,460	136,800	34.8%
フィリピン	85,037	108,300	27.4%
ベトナム	55,156	84,400	53.0%
インドネシア	68,914	75,000	8.8%
豪州	206,404	244,600	18.5%
米国	716,709	799,200	11.5%
カナダ	135,355	152,800	12.9%
英国	173,994	191,900	10.3%
フランス	130,412	154,900	18.8%
ドイツ	108,898	121,800	11.8%
ロシア	50,176	60,500	20.6%
その他	577,273	687,200	19.0%

訪日外客の温泉への期待

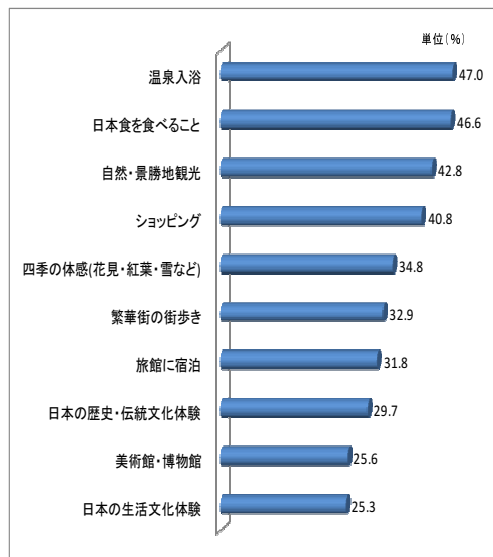
全体				
	2009(N=7,495)	2010(N=12,338)	2011(N=6,637)	2012(N=10,654)
1 日本の食事	食事	食事	食事	日本食を食べること
2 ショッピング	ショッピング	ショッピング	温泉	温泉入浴
3 温泉	歴史的・伝統的な景観、旧跡	ショッピング	ショッピング	ショッピング
4 自然景観、田園風景	自然、四季、田園風景	自然、四季、田園風景	自然、四季、田園風景	自然・景勝地観光
5 伝統的な景観、旧跡	温泉	歴史的・伝統的な文化体験	四季の体感(花見・紅葉・雪など)	

韓国				
	2009(N=1,784)	2010(N=3,616)	2011(N=1,167)	2012(N=1,887)
1 日本の食事	食事	温泉	温泉入浴	
2 温泉	温泉	食事	日本の歴史・伝統文化体験	
3 ショッピング	ショッピング	自然・景勝地観光	旅館に宿泊	
4 自然景観、田園風景	歴史的・伝統的な景観、旧跡	歴史的・伝統的な文化体験	四季の体感(花見・紅葉・雪など)	
5 伝統的な景観、旧跡	都市の景観・繁華街の賑わい	ショッピング	日本の生活文化体験	

ドイツ				
	2009(N=89)	2010(N=154)	2011(N=184)	2012(N=229)
1 日本の食事	食事	食事	日本食を食べること	
2 伝統的な景観、旧跡	歴史的・伝統的な景観、旧跡	温泉	自然・景勝地観光	
3 日本人の生活に対する興味、交流	日本人の生活、日本人との交流	歴史的・伝統的な文化体験	ビジネス	
4 ショッピング	都市の景観・繁華街の賑わい	日本の伝統文化の体験・鑑賞	温泉入浴	
5 繁華街の見物	日本の伝統文化の体験・鑑賞	都市の景観・繁華街の賑わい	ショッピング	

フランス				
	2009(N=167)	2010(N=213)	2011(N=126)	2012(N=191)
1 日本の食事	食事	食事	日本食を食べること	
2 日本人の生活に対する興味、交流	歴史的・伝統的な景観、旧跡	温泉	温泉入浴	
3 伝統的な景観、旧跡	日本人の生活、日本人との交流	歴史的・伝統的な景観・旧跡	自然・景勝地観光	
4 自然景観、田園風景	都市の景観・繁華街の賑わい	都市の景観・繁華街の賑わい	繁華街の街歩き	
5 大都市の景観、大都市の夜景	日本の伝統文化の体験・鑑賞	日本の伝統文化の体験・鑑賞	日本の歴史・伝統文化体験	

日本で次回やりたいことランキング(H25.10—12月期)



出所:観光庁資料より作成

出所:観光庁、日本政府観光局(JNTO)および一般社団法人日本旅行業協会(JATA)の資料より作成

欧州のスパに係る認証制度

- ドイツ(国・民間): 歴史がある。自然療法。ウェルネス評価(対サービス含む)
- フランス(国): 歴史がある。滞在税で下水道整備等
- ハンガリー(国): 歴史浅い。ウェルネス評価(対施設)
- EuroSpa協会(民間): 歴史浅い。施設安全性評価重視。ウェルネス評価(対サービス)もあり

ドイツにおけるスパ認証制度の基準

基準

健康促進に特化した総合医療専門医の常任

土、海、気候、クナイプ療法などを通じた自然療法の有無

伝統的なスパ文化の維持

ヘルスツーリズムの中核拠点としてのリゾートタウンインフラの整備状況

洗練されたリゾートの雰囲気における文化活動の有無

魅力的な景観と環境

社会的な交流の場としての適正

本サービスを通じた積極的な生き方や体験、楽しみ、活力等の実現

出所: German Spa Associationの資料より作成

Copyright2011 株式会社 日本経済研究所

ハンガリーにおけるスパ認証制度の評価基準

対象施設	基準
スパホテル／ 温泉ホテル	医療用サービスを提供できること、採掘権を有すること、医師の監督を必要とすること
ウェルネスホテル	温泉の存在を前提としない 少なくとも屋内プールが1つある 少なくとも種類の異なるサウナが2つある 少なくとも4種類の美容関連サービスを提供している 少なくとも6種類のマッサージ、リラクゼーション等の治療法を提供している 少なくとも4種類以上の野外運動プログラムまたはヨガなどの東洋運動プログラムを提供し、少なくとも1つエアロビクスクラスを提供している ハンガリーの伝統料理やヘルシーで野菜の多い飲食を提供している 有酸素運動器具を備え、フィットネスインストラクターや個人/運動トレーナーを常駐させたフィットネス施設がある 少なくとも社会・文化・音楽または芸術プログラムの3種類を提供している ウェルネスに係る資格を有する従業員を少なくとも1人を常駐

出所: Wellness and Spa Tourism in Hungary Now and in the Future 2009—2011, Medve dr Szabad K., 2010

日本における温泉に係る認証制度①

制度名	所管団体・機関
【公的制度】 国民保養温泉地 国民保健温泉地 ふれあい・やすらぎ温泉地 温泉利用型健康増進施設 温泉利用プログラム型健康増進施設	環境省 環境省 環境省 厚生労働省 厚生労働省
【民間制度】 ヘルスツーリズム 名湯百選 健康に取り組む温泉地	ヘルスツーリズム推進機構 健康と温泉フォーラム 日本温泉協会

出所:各資料より筆者作成

日本における温泉に係る認証制度②

日本温泉協会実施のアンケートによれば・・・

国民保養温泉地指定の効果

- ★国民温泉保養地の行政担当者の意見
 - 集客宣伝
 - 国や県からの支援
 - 温泉関係事業者の協力
- ★観光施設経営者の意見
 - 温泉地のPR
 - 施設経営上の効果
- ★国や県の意見
 - 宣伝の周知
 - 温泉資源保護調査の促進
 - 道路・河川整備の促進
 - 保養地指定による良好な印象を与える

国民保養温泉地指定の課題

- ★温泉事業関係者の意見
 - この指定制度の存在を重視していない
- ★温泉利用者(日本人のみ)の意見
 - 指定の有無で選択しているわけではない。



国民保養温泉地指定の改善策

- ★新基準の設定
- ★一部を厳しく修正
- ★一部を緩やかに修正

出所:「温泉」2013. 04 Vol.81 No.855 p.10 山村順次千葉大学名誉教授